

保健だより



令和3年4月28日

NO. 2

高田高等学校安塚分校

4月に入り新型コロナウイルス感染症が各地で急増していますが、変異ウイルスが感染の主流になってきていることが原因と考えられます。大阪や東京だけでなく新潟県でも新規感染者数が過去最高となり緊急度が増しているため、連休中の行動には注意が必要です。

<連休中の感染症予防特集>

◆新型コロナウイルス感染症・・・若者も感染しやすい変異ウイルス

・当初の新型コロナウイルスでは若い人には感染しにくいと言われていましたが、現在主流の変異ウイルスは感染力が強く年齢にかかわらず感染しやすいウイルスです。

・特に、新潟県内では高校生の感染者数が増えていることから、部活動について通知が出ました。

○県外校との交流や県外遠征の自粛

○部活動前後の生徒同士による会食を控える

○県外から帰省した卒業生らと交流や合同練習を行わないなど

★安塚分校では、クラスの仲間や他校の生徒との交流、先輩との交流、地域でのサークル活動やクラブ活動等において、感染予防につながる行動をとってほしいです。

◆連休中も、感染予防対策を考えながら行動しよう。

★新潟県では感染者数の増加を受けて、新潟市に特別警報が発令されました。また、感染拡大しやすい行動について、県民に次のように注意を呼びかけています。(省略して一部を掲載)

～マスク、手指の消毒等感染拡大防止対策を引き続き徹底～

□ 会食では、食事中以外はマスクを着用するよう気を付ける。

・狭いスペースで飲食をするときは、こまめに換気し食事中以外はマスクを着用するよう気を付ける。

・感染リスクを下げるため、できるだけ少人数で、長時間の飲食は控える。

□ 自宅でも、大人数での飲み会や長時間の食事は感染リスクが高いため控える。

・マスクを外して行われるご近所とお茶飲み会では、各自で持参した飲み物・食べ物は、最初に取り分けてから食べる。共有物は消毒を徹底する。

□ 長距離のドライブでは、こまめに換気、マスクを着用、流行地域への往来は控える。

□ 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置適用地域との往来は控える。

(宮城県、大阪府、兵庫県、東京都、京都府、沖縄県、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、愛媛県他)

□ ふだんと比べて体調が悪い(発熱、咳、呼吸器症状、のどの痛み)と感じたら早めに受診する。

食事中も話すときはマスク着用

県内も含め流行地域への外出を控える

お店でも自宅でも少人数・短時間での飲食を心がける

◆ 感染症にかかり回復後に登校するときは「治癒証明書」や「療養解除届」を学校に提出してもらいます。各用紙を配付しますので、必要になるまで自宅で保管してください。

治癒証明書(インフルエンザなどの感染症用)	回復したことを医師から記入してもらい提出します。
療養解除届(新型コロナウイルス感染症用)	保健所から療養解除の連絡を受け、保護者が記入して提出します。